北陸から国際協力を発信！

JICA北陸's World

2016 春号

出発ボランティア

行ってらっしゃ～い！

新しい出逢いにワクワク、ドキドキ

いってきま～す！

がんばりま～す！

◀左から
三輪さん（富山）
浅谷さん（石川）
藤沼さん（富山）

富山・小矢部市　三輪 晃子さん
ネパール　作業療法士
平成27年度4次隊でネパールに作業療法士として派遣予定です。任国では日本で経験できない様々なことをたくさん経験しながら、楽しんで活動が出来たらなと思っています。そのためにも派遣前訓練頑張ります！

富山・高岡市　藤沼 晋也さん
ナミビア　土木
アフリカ南部の国ナミビアに土木職で派遣になります。技術者不足によるインフラ整備遅延を解消すべく現地の人たちと共に考えながら、自分の経験が少しでも活かせるように精一杯頑張りたいと思います。

石川・金沢市　浅谷 健治さん
ガーナ　自動車整備
青年海外協力隊に行き途上国の人を助けるのが小学校の時からの夢でした。派遣国が決まりガーナがどんな所なのか毎日ワクワクしています。現地の方々の役に立てるように精いっぱい頑張ります。

派遣中ボランティア

がんばってま～す！

富山		石川		福井	
射水市	2名	金沢市	9名	越前市	3名
魚津市	1名	小松市	3名	小浜市	1名
高岡市	3名	野々市市	2名	勝山市	1名
富山市	5名	白山市	1名	坂井市	2名
滑川市	1名	能美市	1名	福井市	2名
上市町	1名	志賀町	1名	永平寺市	1名
		輪島市	1名	あわら市	1名
		加賀市	1名	大野市	2名
合計	13名	合計	19名	合計	13名

※北陸で出発表敬をした方

帰国ボランティア

おかえりなさ～い！

富山
富山市　船木 愛さん　タイ　観光
富山市　大場 由太さん　モンゴル　バスケットボール

石川
金沢市　村上 秀男さん　タイ　工作機械
内灘町　藤澤 響子さん　グアテマラ　感染症・エイズ対策
内灘町　吉野 佳世さん　ボツワナ　服飾
白山市　田渡 茂さん　ネパール　交通安全

福井
越前市　玉村 香奈さん　コスタリカ　日本語教師

2016年度 JICAボランティア春募集

募集期間 4/1（金）▶5/9（月）

体験談＆説明会

「北陸3県で募集説明会開催!!」　参加無料　予約不要　入退場自由

開催日 開催時間	開催場所	開催日 開催時間	開催場所	開催日 開催時間	開催場所
3／26 土 13：30	石川県国際交流センター 大研修室	4／3 日 13：30	白山市松任文化会館 301 会議室	4／14 木 18：30	ＪＩＣＡ北陸 会議室
3／27 日 13：30	福井県国際交流会館 第1・2会議室	4／7 木 18：30	福井県国際交流会館 第3会議室	4／17 日 13：30	ウィング・ウィング高岡 研修室503
3／31 木 18：30	サンシップとやま 研修室704	4／10 日 13：30	サンシップとやま 研修室704	4／24 日 13：30	石川県国際交流センター 大研修室 スペシャル企画

上記日程で募集説明会を実施します!!　お茶・お菓子をご用意しておりますので、気軽にお越しください！

新スタッフ紹介

船木　愛
国際協力推進員／富山県デスク

サワディーカー！（こんにちは）タイでの青年海外協力隊の活動を終え、今年の一月に帰国しました。青年海外協力参加を決意したあの日から2年後の今。推進をする立場に就かせて頂くことになりました。ご縁を大切にし、感謝を忘れず、国際協力の推進に尽力致しますので、どうぞよろしくお願いいたします。

編集後記

名村
押方

「途上国への貢献」、「地域への貢献」をより意識していくJICA北陸として、今号の輪島KABULET、原秀一さんのインタビュー記事にぜひ注目していただきたいです！

独立行政法人 国際協力機構 北陸支部（JICA北陸）
〒920-0853　金沢市本町1-5-2　リファーレ（オフィス棟）4F
TEL.076-233-5931　FAX.076-233-5959
JICA北陸ウェブサイト　http://www.jica.go.jp/hokuriku/

Find us on Facebook　JICA北陸　いいね

こちらからアクセスしてね！

R80 古紙パルプ配合率80%再生紙を使用

漆の里・生涯活躍のまちづくりプロジェクトメンバーの竹中さんにインタビューしました！

青年海外協力隊OB/OGが

輪島で地方創生事業を担う

輪島KABULET（カブーレ）

人×漆　漆がひとをつなぎ人が街をつくる

空き家を活用し、そこに街づくりに対するいろんなアイデアや技術を持った人々が集まり、漆器をはじめ、地元の特徴を活かしながら、地域おこしに取り組んでいます。

に突撃インタビュー!!

Q1　青年海外協力隊での活動と輪島KABULETにおける活動は共通する部分がありますか？それはどんなところですか？

竹中さん：見知らぬ土地でその地域の人々と関係性を築き、地域の人々の目線に立って活動に取り組んでいる姿勢は共通していると思います。また、最後は我々の手が離れても住民たちの力だけで継続して活動や運営していけるような仕組みを作る点だと思います。

Q2　輪島KABULETとして活動をスタートしたばかりですが、現在はどのような活動をされていますか？

竹中さん：2017年4月に輪島KABULETの拠点となる施設をオープンさせるために他のメンバーと共にどのような機能を兼ね備えた施設にしていくかアイデアを出し合っているところです。また、2016年度から定期的にイベントを実施する予定で、その内容を企画・検討しているところです。私は漆をテーマにした関連の事業を担当しており、漆工房巡りや輪島市も力を入れて取り組んでいる漆の植栽を企画中です。

Q3　今後の輪島KABULETについて展望を聞かせてください。

竹中さん：将来的には、地域の人々が「これは自分たちの施設だ」と思っていただけるような事業展開が目標です。いろいろな人々が往来する場を作ってきたいと考えています。

地方創生を推進する 輪島KABULET 清水代表に聞きました。

すでに数か月メンバーと一緒に仕事をやってきて、「何にでも興味をもって突っ込んでいく」「現地の人たちとつながっていく力」「情報収集力の高さ」を感じています。彼らには、それぞれの国で（青年海外協力隊時代に）経験してきたように、全部我々で御膳立てしてやってしまうのではなく、輪島の人たちがまちに誇りをもって自分たちで主体的に物事が進められるように、黒子役に徹することを期待しています。

1/26（火）JICA 中小企業海外展開支援セミナー 開催報告

アフリカの開発とビジネス展開の可能性

豊富な天然資源だけでなく、さらなる経済成長とビジネス環境整備への期待から「次なる投資先」として注目の高まるアフリカへの進出に関心のある北陸の企業関係者約40名が参加されました。アフリカの基礎知識から開発状況、課題や取り組みの他、駐日ケニア大使よりケニアの投資環境とビジネスチャンスについて紹介いただきました。
またJICA青年研修（アフリカ中小企業振興コース）を代表し、タンザニアの研修員より、タンザニアの産業振興課題と投資の可能性についても紹介され、幅広くアフリカの今を知っていただく機会となりました。
セミナー後は、交流会が開かれ、大いに盛り上がりました！

自己紹介をする研修員たち

ソロモン K. マイナ 駐日ケニア共和国大使の講演の様子

セミナーに参加いただいた方々